

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トウ・ミー

To Me

7

Jul 2025
Vol.362



【今月の表紙】

市民参加の新たな森林づくり

(関連記事13ページ)

【主な記事】

熊谷市政、始動

【ときめき人】

石川 典子 さん

— CONTENTS —

- P2 熊谷市政、始動
- P6 叙勲・褒章2025春
人事往来
- P8 今月のお知らせ
- P12 ホットライン
- P14 市民の広場
- P16 健康に関する情報
- P18 情報広場
- P24 ときめき人

ゆとりと誇りを感じ、夢のあるまちに――

熊谷市政、始動

4月27日に執行された市長選挙で、登米市長に選ばれた熊谷康信市長。6月定期議会で熊谷市長が述べた所信表明の概要を紹介しします。(一部要約抜粋)

登米市誕生後、20年で約1万8千人の人口が減り、まちの活力も低下しており、この傾向は現在も続いています。

モットーに、市民の皆様の生活・所得・医療・福祉・教育等が向上し、「心身ともにゆとりと誇りを感じられ、夢のある登米市づくり」に努めていきます。

●重点政策

①(仮称)地域交流センター整備構想を白紙撤回

本庁舎機能は、既存の各庁舎を活用することで対応できると考えています。今後の本庁舎機能のあり方や整備も視野に入れた中で、中田庁舎と南方庁舎、登米庁舎、石越庁舎の利活用の

方針を策定していきます。

老朽化している迫庁舎と迫公民館は、支所機能と公民館機能を合わせた複合施設としての整備も視野に入れ、図書館は、公民館施設や空き校舎を活用するなど、新たな図書館整備に取り組みます。

②病院事業

市民の医療不安解消のためには、登米市民病院の建て替えが優先されるべきであり、新たな整備については現状の赤字経営体質を解消していくことが大切であると認識しています。まずは、登米市民病院患者の満足度調査を実施した上で、建て替える施設規模などを慎重に検討するとともに、大崎市民病院や石巻赤十字病院に通院可能な公共交通を検討していきます。

また、市内には出産できない医療機関がない現状から、子どもを安心して産み育てられる環境を整えることが喫緊の課題と捉えています。産婦人科や小児科な

どの医療施設を招致し、産科については助産院の模索、さらには救急救命などの命に関わる診療科を優先的に招へいしていきます。

市民のニーズに寄り添い、持続可能な運営体制を構築し、地域住民の健康と安心を守るため、現状の3つの市立病院の再編や民営化に向けた調査・検討を行い、令和8年度中に、その方向性を示したいと考えています。

③学校教育

児童生徒数の減少に伴い、学校再編を進めています。現在の学校再編計画を見直し、中学校の再編を優先して取り組むとともに、子どもたちの学習ニーズを踏まえ、中高一貫校設置に関して県に働きかけていきます。

近年、深刻化している不登校やいじめ問題には、専門家や教育関係機関を含むプロジェクトチームにより、地域全体で協力して問題解決に取り組み、さらに

は、誰一人として取り残されないよう「学びの多様な学校」の検討を進めます。

学校給食費の無償化については、国が令和8年度から小学校の無償化を開始する方針であり、市独自に中学校まで対象を拡大し、学校給食費の無償化に向けて取り組んでいきます。

④産業振興

基幹産業である農業を「より稼げる強い産業」へ転換していく必要があると認識しています。引き続き、スマート農業技術の導入を支援し、高付加価値な農産物の生産向上と地域の担い手確保に取り組み、食料産業である農業の振興に努めていきます。

商工業振興については、生活ができるだけの所得を得られるような雇用の場の確保と、登米市の特色を生かした産業の振興に努めるべきであると考えており、農畜産業、商工業、サービス業などの部門を問わず、人材育成に対する取組を推進

し、関係団体と連携しながら、地域経済全体の活性化を進めるため、新たな雇用の場の創出に向けた制度を創設していきます。

⑤人口減少対策

近年、価値観の多様化に伴い、都市以外の生活も注目されるようになってきました。豊かな自然環境や豊富な食材等をセールスポイントに、多様な生活に求められる環境の整備が必要と考えています。登米産仙台牛の更なるブランド力を向上させ、積極的にPRするとともに、市内において市内産の農畜産物が食せる場所やオープンカフェの提供、さらには、新じゃがを活用した新たな事業展開を推進していきます。

また、子育て支援を充実させ、産み育てやすい環境を整えるため、保育サービスや育児休業制度の拡充を進めます。結婚から妊娠・出産、子育てまで切れ目のない支援により、子育て家庭等の経済的・物理的支援を

強化していきます。

安全・安心なまちづくりには、防災・減災対策は欠かせません。河川改修などのハード面の整備はもちろんのこと、避難所や災害発生時の対応などを想定し、ソフト対策も重要だと捉えています。関係機関や自主防災組織などと連携しながら、ハード・ソフト両面にわたる事前防災対策を進めていきます。

●結びに

登米市は、さまざまな政策課題に直面していますが、スピード感を持って対応し、新たなスタートを切ったと、市民の皆様に実感していただけるよう、職員と一丸となって知恵を出し合い、また、市民の皆様、議員各位のお知恵も借りながら、新しい登米市を築いていきます。



※全文は市公一ホームページに掲載しています



消防団
千葉 祥太さん

登米市は住みやすいと思いますが、数年に一度大雨などで被害を受けています。これからは、今まで以上に地域全体で防災・減災に取り組む体制づくりが必要になってくると感じています。私も消防団員が増えるように声かけしていきたいです。



観光物産協会
三浦 育珠さん

観光名所やおいしい食べ物がたくさんあるので、その観光資源を生かして市外からの観光客が多くなれば、経済効果も大きくなって活気あるまちになっていくと思います。市長にもいろいろな場所で観光PRをしてほしいです。



公民館(集落支援員)
千葉 美智留さん

仕事で地域の人たちと会う機会が多いですが、行政区の活動が活発な地域も多く、公民館でもお手伝いさせてもらって楽しく過ごしています。地域の人たちが明るく暮らし続けられるまちであってほしいですね。



大学生
佐藤 稜樹さん

現在は仙台市内の大学に通っています。進学などで市外に行く人は多いと思いますが、いずれは地元に戻ってきたいという人もいると思います。若い人たちが帰ってきたくるようなまちづくりを進めてほしいです。



伝承文化保存団体
芳賀 勝郎さん

登米市には伝統的な文化が多いので、みんなに知ってもらいたいです。一度は登米市を離れる子どもたちもいると思いますが、いずれ戻ってきて各地域の伝承文化をさらに次の世代へつないでもらえるようになったらうれしいです。



飲食店経営
玉城 幸恵さん

昔は飲食店街がもつとにぎやかだったと思いますが、現在は少し静かになってしまった印象です。誰もが安心して暮らすことができ、気軽にご飯を食べに出かけられるようになって、まちに活気にぎわいが戻ってきたらうれしいです。



Voice of the people
市民インタビュー

熊谷康信市長に期待していることや頑張してほしいことを市民の皆さんに聞きました。この機会に、これからのまちづくりについて考えてみてください。



スポーツクラブ
阿部 憲子さん

各町にスポーツクラブがあり、体育館やグラウンドもあるので、スポーツに親しみやすい環境は整っていると思います。しかし、健康寿命が宮城県の平均よりも短いので、スポーツ振興を進めて健康で元気なまちにしてほしいです。



移住者
石田 祐子さん

カナダから移住してきました。夫婦の夢だった家庭菜園があって、自然の音を聞きながらゆったりとした時間を過ごす今の生活に満足しています。農地の手続きが難しかったので、そのサポートがあるともっと移住しやすくなると思います。



農業法人
千葉 翔太さん

農業経営をしていて感じることは、若い人で農業をしたいという人がいても、雇用する受け皿がまだ少ないということです。登米市は日照時間が長くて農業に適しているのので、ここで農業をしたいと思ってもらえるようになったらいいですね。



子育て支援センター利用者
高橋 春美さん

東京都出身ですが、すごく自然豊かで食べ物がおいしく、子連れで参加できるイベントも多いので、子育てにとってもいい環境だと感じています。雨の日や気温が高いときに、日曜日でも屋内で遊べる施設があると助かりますね。



会社経営
千田 久勝さん

会社経営の傍ら、地域広報紙「石越ちよす！」の発行やイベントの運営をしています。若い人が元気で活躍できる場があると地域の活性化につながると思います。市長には、若者の取り組みを積極的に応援してもらえるように期待しています。

叙勲・褒章

2025 春

不断の努力と 永年の功績が認められ

瑞宝小綬章（教育功勞）



鈴木 悟 さん
(中田町大柳・70歳)

1979年に教員となり、宮城県築館高等学校に勤務。2006年から県教育庁高校教育課生徒指導班長、08年田尻さくら高等学校長、11年古川高等学校長を歴任し、15年に退職しました。17年からは宮城学院女子大学非常勤講師を務めており、学校教育や社会教育の振興に貢献しました。

瑞宝双光章（教育功勞）



加藤 敬一 さん
(南方町北本郷・71歳)

1977年に教員となり、山元町立坂元小学校に勤務。2002年から県教育庁義務教育課指導主事、04年から南郷町（現美里町）立南郷小学校長、南三陸町立志津川小学校長等を歴任し、14年に退職しました。13年には南三陸町内小中学校長会長を務め、学校教育の振興に貢献しました。

瑞宝双光章（教育功勞）



畠山 信弘 さん
(東和町米川1区・78歳)

1969年に教員となり、歌津町（現南三陸町）立名足小学校に勤務。97年から牡鹿町（現石巻市）立大原小学校長、県教育事務所指導主事、東和中学校長等を歴任し、07年に退職しました。08年からは登米市教育委員会委員長を務め、学校教育の振興や教育行政の推進に貢献しました。

瑞宝単光章（消防功勞）



佐藤 正志 さん
(中田町柴六・70歳)

1977年中田町消防団に入団。2013年登米市消防団分団長、16年同副団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。18年に退団するまで

瑞宝単光章（消防功勞）



須藤 元晴 さん
(豊里町庚申・70歳)

1979年豊里町消防団に入団。2009年登米市消防団分団長、11年同副団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。22年に退団するまで

瑞宝単光章（消防功勞）



白鳥 二郎 さん
(南方町沢田・70歳)

1984年南方町消防団に入団。2011年登米市消防団分団長、17年同副団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。22年に退団するまで

藍綬褒章



橋本 正 さん
(中田町本町畑中・76歳)

1994年に保護司を受嘱以降、30年8カ月間にわたり保護司活動に尽力しました。多くの保護観察事件を担当し、相手の気持ちに寄り添って耳を傾け、的確な見立てと高い指導力で立ち直りを助け、地域社会の安全・安心に寄与するとともに、更生保護の充実発展に貢献しました。

往來 人事

令和7年第2回定例会5月招集議会は5月16日に開かれ、教育委員会委員の任命、監査委員の選任について可決されました。同議会で、選挙管理委員の選挙も行われ、補充員を含む8人が選ばれました。

教育委員会委員



委員（新任） 佐々木 伸雄 さん
(豊里町) 委員（新任） 佐々木 静 さん
(迫町)

監査委員



委員（再任） 中津川 源正 さん
(南方町)

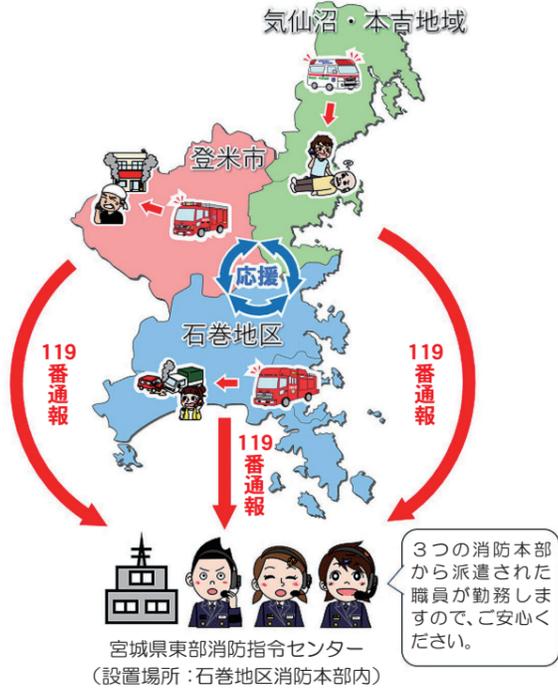
選挙管理委員



委員（新任） 長倉 理恵 さん
(南方町) 委員（再任） 高橋 巖 さん
(迫町) 委員（再任） 田邊 治通 さん
(登米町) 委員（再任） 千葉 正寛 さん
(米山町)

【補充員】▼橋智法さん（津山町）▼阿部公さん（豊里町）▼春日沿光さん（中田町）▼千葉ますみさん（東和町）

※5月23日の選挙管理委員会で、千葉正寛さんが委員長に、田邊治通さんが同職務代理者に選出されました。



近年の大規模化・複雑化する災害に対応するために、石巻地区広域行政事務組合消防本部、登米市消防本部、気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部の3つの消防本部では、令和8年4月から、119番通報の受け付けなどの消防指令業務を統合し、新たに「宮城県東部消防指令センター」として、消防指令センターの共同運用を開始します。

共同運用の効果
3つの消防本部管轄地区の災害情報が集約されることにより、隣接する地区への迅速な応援出動などが可能となり、住民サービスの向上が期待できます。

今後の予定
令和8年1月から、各消防本部の119番電話回線を新しい消防指令センターへ順次切り替えていきます。テスト

Information 02

令和8年4月から運用を開始
宮城県東部消防指令センター

Q. 119番通報を受信する区域が広がりますが、場所の特定はすぐにできますか？
A. 最新のシステムを導入するため、システムに備わった高性能な検索機能によって瞬時に通報場所の特定が可能です。

Q. 消防車や救急車はどこから出動しますか？
A. 基本的にはこれまでどおり、各市町を管轄する消防署から出動します。

宮城県東部消防指令センターQ&A

を含めた仮運用を実施した後、同年4月1日から本格運用を開始します。

なお、119番通報の方法（電話のかけ方）に変更はありませんので、これまでと同様に利用いただけます。

【問い合わせ】消防本部指令課
0222(22)0119

Information 03

普段の暮らしをもっと便利に
市公式LINEをご活用ください



- 1 受信設定**…市政情報やイベント情報、防犯・防災情報など、自分が必要とする種類の情報だけを受け取ることができるほか、住んでいる地区のごみ収集日の前日に通知を受け取ることもできます
- 2 各種通報**…道路や公園の不具合、不法投棄、鳥獣の目撃、犬猫等の死体などについて市に通報することができます
- 3 粗大ごみ収集申請**…電話をせずにLINEだけで申請が完了でき、24時間いつでも申し込みが可能です



まずは友だち登録を
登録は左の二次元コードを読み込んで「友だち追加」を選択してください

【問い合わせ】
総務部市長公室（広報広聴係）
☎ 0220(22)2090

「基本メニュー」、「生活・防災」、「観光・その他」の3つのタブを切り替えることができます。各項目は市公式ホームページなどとリンクしており、知りたい情報を確認できます。

Information 01

市職員募集

共に登米市を支える仲間を募集します



行政職員・土木職員・建築職員・消防職員

申込期間：7月1日(火)から8月4日(月)まで 第1次試験：9月21日(日)

試験区分	職種	採用予定者数	受験資格	申し込み・問い合わせ
初級 (高卒程度)	行政	25人程度	平成15年4月2日以降に生まれた人	【消防以外】総務部人事課(人事研修係) ☎ 0220(22)2145 【消防】消防本部消防総務課(総務係) ☎ 0220(22)3119 市公式ホームページ「職員採用情報」
	行政(障がい者)	1人程度	平成11年4月2日以降に生まれ、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳などの交付を受けている人(詳細は実施要項を確認ください)	
	土木	5人程度	平成11年4月2日以降に生まれた人	
	建築	5人程度		
	消防	5人程度		

※採用は令和8年4月1日です。また、受験の申し込みについては電子申請とします。電子申請が困難な場合はご相談ください

医療局職員(看護師・言語聴覚士・理学療法士・作業療法士・薬剤師)

申込期間：7月11日(金)まで 試験：7月27日(日)

職種	採用予定者数	受験資格	申し込み・問い合わせ
看護師	15人程度	①免許保有者＝昭和51年4月2日以降生まれの人 ②免許取得見込みの者＝昭和61年4月2日以降に生まれ、令和8年3月31日までに卒業・免許取得見込みの人	医療局経営管理部 経営管理課(人事係) ☎ 0220(21)6888 医療局ホームページ「職員募集」
言語聴覚士 理学療法士 作業療法士	各1人程度		
薬剤師	1人程度	平成2年4月2日以降生まれで、薬剤師の免許を有する人または令和8年3月31日までに卒業・免許取得見込みの人	

※採用は令和8年4月1日ですが、資格保有者によっては年度内に随時採用する場合があります

実施要項の入手方法

職種	配布時期	ダウンロード	窓口配布	郵便請求
行政・行政(障がい者)・土木・建築	7月1日～	市公式ホームページ「職員採用情報」から	迫庁舎2階人事課、各総合支所市民課	封筒の表に「(職種名)職員採用試験実施要項請求」と朱書きし、下記2点を同封してください ①宛先を明記した返信用封筒(A4版が入る大きさに140円切手を貼付したもの) ②連絡先(電話番号)を明記した任意の用紙
消防			上記に加えて、消防防災センター2階消防総務課	
看護師・言語聴覚士・理学療法士・作業療法士	随時募集	市医療局ホームページ「職員募集」から	登米市民病院南館1階経営管理課	
薬剤師	配布中			

Information 05 **令和8年二十歳の集い**
 20歳を迎える人たちの健やかな心身の成長と社会人としての門出を祝し、「登米市二十歳の集い」を開催します。
【日時】令和8年1月11日(日) 午後1時(受付) 午前11時30分(午後0時30分)
【場所】エスピー食品とよま蔵ジァム(登米総合体育館)
【対象者】平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた人で、次に該当する人
①市内の中学校を卒業した人
②令和7年9月1日現在で市内に住所を有する人
③前記以外で登米市二十歳の集いに出席を希望する人(要申し込み)
 ※市内の小中学校を卒業以降、進学などの理由で現在市内に住所がない人は③に該当しますので、出席を希望する場合は必ず申し込みください
 ※対象者には、10月頃に案内状を送付します。当日は、案内状を必ず持参してください。また、案内状が12月上旬までに届かない場合は問い合わせください

実行委員を募集
 対象者で、二十歳の集いの企画・運営に協力する実行委員を募集します。活動は月1回程度です。希望する人は、電話か電子メールで申し込みください。
【申込期限】7月31日(木)
【申し込み問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(生涯学習推進係)
 ☎0220(34)2698
 ✉syogaigakusyuu@city.tome.niyagi.jp



令和7年二十歳の集い実行委員のみなさん

令和8年二十歳の集い 実行委員を募集

Information 04 **熱中症による健康被害を予防 正しい知識を身に付けましょう**

熱中症による健康被害を防ぐためには、正しい知識を身に付け、自分自身の体調の変化に注意しながら、周囲にも気を配ることが大切です。
 熱中症が疑われる人を見かけたら、涼しい場所に避難させ、体を冷やし、水分補給を促しましょう。自力で水が飲めない、意識がない場合は、ためらわず救急車を呼んで

ください。体温調整が未発達な子どもや、暑さや水分不足に対する感覚が低下している高齢者は特に注意が必要です。また、障がいのある人は自ら症状を訴えられない場合があるため、特に配慮が求められます。
 熱中症への警戒・予防のために、熱中症(特別)警戒アラートやクーリングシェルターをご活用ください。

熱中症(特別)警戒アラート

■熱中症(特別)警戒アラートとは
 気温や湿度などの条件から、熱中症の危険性が特に高まると予測される場合に、環境省と気象庁から「熱中症警戒アラート」または、より危険な状況では「熱中症特別警戒アラート」が発表されます。
 ※具体的な発表基準など、詳しくは環境省ホームページをご覧ください

■お知らせ方法
 県内に「熱中症警戒アラート」が発表された場合、市公式LINEやメール配信サービスでお知らせします。「熱中症特別警戒アラート」が発表された際には、防災無線による放送も実施します。

■アラートが発表されたら
 外出や屋外での活動をできるだけ中止し、小まめな水分補給や冷房の活用など、熱中症を防ぐ対策を徹底してください。

環境省ホームページ(熱中症予防情報サイト)



クーリングシェルター

暑さを一時的にしのげる場所として、公共施設やスーパーマーケットなどに、クーリングシェルターを設置しています。

【期間】10月22日(水)まで
【設置条件】気温が28度を超えるなど施設で冷房運転をする場合のみ
 ※利用にあたっては、設置施設の管理者の指示に従ってください。また、水分補給用の飲料は各自用意ください
 ※開放時間、開放エリアなどは施設によって異なります。詳しくは市公式ホームページをご覧ください

【問い合わせ】
 市民生活部健康推進課(保健推進係)
 ☎0220(58)2116



市公式ホームページ(熱中症にご注意ください)



このマークがクーリングシェルターの目印です



環境事業所だより vol.10

市民の皆さんへ、環境事業所の仕事について、シリーズで紹介しています

電池はリサイクルステーションへ(資源ごみ)

市では、資源ごみとして令和3年度から乾電池(アルカリ電池・マンガン電池)を、令和7年度から小型充電式電池など(リチウムイオン電池・ニカド電池・ニッケル水素電池・コイン電池)を回収しています。

これらの電池は、電極(プラス極・マイナス極)が金属や他の電池などに接触すると発火の恐れがあります。また、ごみ収集や処理の過程で強い衝撃が加わることで発火の恐れがあり、正しく分別しないと収集車や処理施設での火災につながります。火災が発生してしまうと、ごみの受け入れが停止するだけでなく、多額の修繕費も必要となりますので、電池は指定ごみ袋には絶対に入れないでください。

■排出方法
 電池は、電極や端子部分にテープなどを貼って絶縁処理をし、中身が確認できる透明な袋(※)に入れて、リサイクルステーションの「小型の金属類」コンテナに出してください。
 (※)小型充電式電池(リチウムイオン電池・ニカド電池・ニッケル水素電池)は、乾電池(アルカリ電池・マンガン電池・コイン電池)と一緒にせず、別の袋に入れてください

【問い合わせ】環境事業所廃棄物対策課(廃棄物対策係)
 ☎0225(98)4372

小型充電式電池

以下のリサイクルマークが目印です

Li-ion
リチウムイオン電池

Ni-Cd
ニカド電池

Ni-MH
ニッケル水素電池

乾電池

電極や端子にテープを貼り、透明な袋(※)に入れて「小型の金属類」コンテナへ

「広報とめ」が全国3位に 全国広報コンクールで評価



日本広報協会が主催する「令和7年全国広報コンクール」において、広報とめ「To Me」が広報紙(市部)の部で、入選2席に選ばれました。これは、特選、入選1席に次ぐ、全国で3番目の評価です。同コンクールは、令和6年中に全国の自治体で発行された広報媒体を対象に実施されました。
 今回入選した令和6年12月号は、A4判32ページで構成。特集「継承する思い」では、約300年の歴史を持つ登米能を受け継いできた登米謡曲会の活動を通し、伝統芸能の継承に携わる人たちの思いや、地域に伝わる文化活動の大切さについて、改めて見つめ直しました。
 広報とめ「To Me」は、取材や情報提供にご協力いただいている皆さん、そして読者の皆さんと共に作っています。これからも、地域の皆さんの活動に寄り添い、信頼される広報紙を目指していきます。
【問い合わせ】総務部市長公室(広報広聴係)
 ☎0220(22)2090

市公式ホームページ(広報とめ12月号(355号))



思いやりの心を育む

人権の花運動5校で実施

「人権の花運動」(登米人権擁護委員協議会主催、乾和子会長)が5月2日から28日まで、豊里、石森、上沼、東和の4小学校と迫支援学校で実施されました。

この運動は、小学生が花を慈しみ育てることを通して「思いやりの心」と「命の大切さ」を学ぶことが目的。東和小学校では5月23日、5、6年生60人が登米総合産業高農業科の生徒の協力を得ながら、マリーゴールドとジニア約140本の苗を植えました。猪股美桜さん=東和小6年=は「花を傷つけないように優しく植えました。元気に大きく育つように水をいっぱいあげて、大切に育てます」と目を輝かせていました。



登米総合産業高生徒を講師に花を植える児童たち。「高校生のお兄さんが優しく教えてくれました」と話していました。

彩り豊かに咲き誇る

米山チューリップまつり

「米山チューリップまつり」が4月22日から5月6日まで、道の駅米山に隣接する会場で開かれました。

昨年11月に植えられた約10万株が花を咲かせ、彩り豊かなチューリップのカーペットが広がりました。道の駅米山「ふるさとセンターY・Y」の山崎準一郎駅長は「米山の春の風物詩として定着し、多くの人足を運んでくれるので、地域の活性化につながってほしい」と願いを込め、利府町から訪れた小畑五郎さんは「カメラが趣味なので写真を撮りに来ました。色とりどりのチューリップがあってきれいだったので、帰ったら写真を孫に見せます」と笑顔で話していました。



球根は、姉妹都市の富山県入善町から毎年購入。大勢の見物客が満開のチューリップを楽しみました。

笑顔が集うマルシェ

大盛況の第3回とめまる

「とめまる2025」(同実行委員会主催)は5月24日、エスファクトリー東北中江公園とオサベフーズ迫体育館を会場に開催され、延べ約2万3千人が来場しました。

とめまるは、飲食、物販、ステージ、アトラクション、サブカルチャー体験など、さまざまなブースを楽しめるマルシェイベントで、今年で3回目。会場内にはキッズ見守りスペースや、おむつ替え・授乳スペースも設けられ、小さな子ども連れの人でも安心して楽しめるように配慮されていました。来場者は「おいしいものを食べながら、一日中遊びました。紙ヒコーキ作りとキッズサケが特に楽しかったです」と感想を話していました。



過去最多となる来場者数を記録した今回。70を超えるブースは、どこも笑顔の人たちでにぎわっていました。

豊作願い踊りを披露

伝統の狼河原流田植踊り

「狼河原流田植踊り」(同保存会『夢創の会』主催)が5月11日、東和町米川地内で実施され、多くの観客でにぎわいました。

豊作祈願の踊りとして米川地区の小学生に伝承され、学習発表会や地域のイベントで踊られてきたこの踊りは、今回初の試みとして、実際に田植えをしている田んぼで披露されました。保存会会長の芳賀勝郎さんは「米川地区に伝わる伝統的な踊りで、継承していくことが大切だと思っている。今回のように多くの人に見てもらえる機会をつくり、子どもたちの参加を増やしていきたい」と話しました。



小さな太鼓を打ち鳴らす踊り手「ヤッサカ」に見守られ、笛の音色や口上に合わせてテンポよく苗を植えていました。

豊かな森林を次代へ

市民参加の植樹祭を開催

市制施行20周年記念事業「市民参加の新たな森林づくり」植樹祭は5月25日、津山町柳津地内で開かれ、119人が植樹しました。

植樹祭では、参加者がカラマツ千本を植えたほか、熊谷康信市長が市制施行20周年を記念して植樹。参加した阿部立空さん(11)=津山町横山9区=は「弟の小学校入学の記念に植樹しました。弟も苗木も大きく元気に育ってほしいです」と願いを込めました。植樹後には、もくもくランドでマスクド軍団によるパフォーマンスの披露と、地域おこし協力隊による木工キャンドルライトスタンド作りが開催されました。



雨上がりで足元がぬかるんでいましたが、参加者は、大切な森林を次世代に残そうと一本一本丁寧に植樹していました。

五感で癒し効果満喫

春の森林セラピーを開催

登米の森ワークショップ「癒し効果最大!?春の森林セラピー」は5月17日、県内で初めて森林セラピー基地として認定された登米ふれあいの森で開催され、市内外から10人が参加しました。

森林セラピーは、連続テレビ小説「おかえりモネ」で、本市が「森の町」として描かれたことから開催。涌谷町から参加した安部樹さんは「前回秋に参加して、春にも来てみたいと思ったので参加しました。森林に来ると独特な雰囲気があって、心が穏やかになりますね。今回は雨が降っていましたが、ひんやりした空気が気持ちよかったです」と話していました。



森林インストラクターの解説を聞きながら、森林の香りや音、景色などを五感で感じて癒し効果を満喫していました。

わたしが描く夢

鈴木 直哉 さん

米山東小6年

お母さんのような陶芸家に

ぼくのお母さんは陶芸家で、主に皿や大きなつぼを作っています。ぼくが陶芸を始めた理由は、お母さんが作品を作る姿が楽しそうで、自分も作ってみたいと思ったからです。試しに作ってみたら楽しくて、うまくできました。これからも、もっと上手に作れるように続けたいです。

陶芸で皿などを作るときは、電動ろくろを使います。特に難しいのは、余った粘土と皿を引き離すところです。ここを失敗すると皿が台無しになってしまうので、いつも慎重に作業します。

ぼくが陶芸家になったら、特にシーサーを作りたいです。シーサーは口を開けたものと閉じたものにそれぞれ意味があります。開けた方は「悪いものを寄せ付けない」、閉じた方は「幸せを閉じ込める」といわれているので、両方とも上手に作れたらいいなと思います。

これからも手伝いをたくさんしながら、お母さんの作り方を受け継ぎ、見た人に喜んでもらえる作品を作れるようになりたいです。



よりそい半世紀

健康のありがたみに感謝

★知り合ったきっかけは

【徳次】お見合いだけど、お互い断ったつもりが、思い違いの結果、結局出会うことになったんだ。

【敬子】でも、そこから2カ月で入籍したの。

★お互いの第一印象は

【徳次】自分をしっかり持っている人だね。

【敬子】包容力がある人だと感じましたよ。

★結婚後の思い出は

【徳次】結婚してすぐの頃に、毎晩仕事終わりに電車で仙台まで映画を見に行ったことかな。

【敬子】旅行も国内外いろんな所に行きましたね。

★夫婦円満のコツは

【徳次】お互い相手に求めすぎないことが大事だね。

【敬子】けんかしてもつまらないもの。

★これからしたいこと

【徳次】健康維持のために、パークゴルフで体を動かしたいな。

【敬子】遠出は難しいけれど、また京都へ旅行できたらうれしいなと思っています。



栢田 徳次 さん(89)

敬子 さん(85)

米山町・三日町/1966(昭和41)年4月入籍

わが家のアイドル



佐藤 蓮晟 くん(9カ月)

2024年8月21日生まれ
迫町・赤沼
辰哉さんの長男

食べる事が大好き食いしん坊な僕。たくさんお世話をしてくれるお姉ちゃんと仲良く元気に大きくなってね。



西條 架乃 ちゃん(2歳)

2022年10月16日生まれ
登米町・九日町
貴広さんの長女

いつも笑顔で元気いっぱい
の架乃ちゃん。弟にも優しくお世話をしてくれてありがとう。

遠藤 蒼依 くん(6カ月)

2024年11月19日生まれ
豊里町・竹花
俊哉さんの長男

いつも元気いっばいに笑ったりしゃべったり、もうかわいすぎっ！これからも健やかに育ってね。



坂本 灯優 くん(11カ月)

2024年6月24日生まれ
米山町・清水
翠さんの長男

いろんな事に興味を持ち、元気いっばいの灯優くん。周りを明るく灯し、優しさあふれる子に育ちますように。



「色々」

後藤 克哉 さん

中田町・本町畑中



市民リレーエッセイ

リレーエッセイのバトンをつないでくださった伊藤さんのお店を間借りし、実店舗を持たずに「Quiet Coffee Roasters」という自家焙煎の珈琲豆屋を経営しています。

生まれも育ちも登米市の私は、それぞれの分野で色を持ち、市内で活動・活躍している先輩や友人たちに恵まれて、これまでにたくさんの体験や経験をさせてもらいました。珈琲も同じで、生産地や品種、焙煎、抽出などによって、それぞれ個性の色(味)があります。豆選び、焙煎、抽出には自分なりのこだわりがありますが、それはひとまず置いて、私が焙煎した珈琲を飲んだ人に「なんかおいしいね」「なんかまた飲みたいね」と感じてもらえたらうれしいな、いつも思っています。

現在、実店舗を構える計画中です。その場所を起点に、珈琲を通じたさまざまな交流やつながりが生まれ、新しい色を持った人や場所がどんどん増えていき、さまざまな色の体験や経験が、登米の若い次世代へとつながっていくことを願いながら、今日も珈琲豆を焙煎しています。

次号は、亀卦川 舞さん=津山町本町一丁目=へバトンをつなぎます



高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

■熱中症に注意しましょう
熱中症とは、高温多湿な環境に長時間いることで、体温調整がうまくできず、体内に熱がこもった状態です。特に高齢になると、暑さや水分不足を感じにくくなるため注意が必要です。

■熱中症予防のポイント
▼のどの渇きを感じていなくても、小まめに水分を補給しましょう。入浴前後や起床後



7月の献血日程

12日(土)
イオンタウン佐沼
10:00~11:45
13:00~16:00



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

自殺予防
仙台いのちの電話
誰にも言えない気持ち
聞かせてください。
☎ 022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター
☎ 0229(23)0024

子ども夜間安心コール
●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話から)
●相談時間
毎日午後7時~翌朝午前8時

高齢者の相談窓口

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

7月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
6日(日)	佐幸医院(迫町) ☎ 0220(22)7003	高橋歯科医院(登米町) ☎ 0220(52)3210
13日(日)	おおたおおたにクリニック(中田町) ☎ 0220(35)1161	高橋歯科クリニック(迫町) ☎ 0220(22)7411
20日(日)	菅原内科クリニック(迫町) ☎ 0220(22)0888	ちば歯科クリニック(迫町) ☎ 0220(22)6007
21日(祝)	遊佐内科胃腸科医院(迫町) ☎ 0220(22)2177	布施歯科医院(迫町) ☎ 0220(22)2048
27日(日)	千葉医院(迫町) ☎ 0220(22)3725	津山歯科診療所(津山町) ☎ 0225(68)3244

●診療時間 9:00~12:00、13:30~17:00
【休日急患当番医】
●第2次診療 登米市民病院 ☎ 0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎ 0220(22)2084
※月~金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎ 0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください

石巻市夜間急患センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで
診療時間など、詳しくは問い合わせください
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎ 0225(94)5111

7月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
8日(火)	米山総合支所仮庁舎 9:30~11:30 臨床心理士・公認心理師
14日(日)	中田保健福祉会館 13:30~15:30 臨床心理士・公認心理師
28日(日)	豊里総合支所 13:30~15:30 精神保健福祉士・ 学校心理士

医師、臨床心理士などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日曜日(土日、祝日を除く)まで、下記の総合支所まで申し込みください。
●迫地域にお住まいの人
迫総合支所 ☎ 0220(22)5554
●中田・石越地域にお住まいの人
中田総合支所 ☎ 0220(34)2314
●東和・登米地域にお住まいの人
東和総合支所 ☎ 0220(53)4113
●米山・南方地域にお住まいの人
米山総合支所 ☎ 0220(55)2112
●豊里・津山地域にお住まいの人
豊里総合支所 ☎ 0225(76)4113

登米市民病院小児科救急診療

●日曜日:受付時間9:00~16:30
●夜間:小児(6歳以上)の診察を希望する場合はご連絡ください
【問い合わせ】登米市民病院 ☎ 0220(22)5511

とエネルギーが含まれる物を取るようにはしましょう。

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)
☎ 02220(58)5551

妊娠・出産・子育てを応援します

●子育て支援講座

子育て中のママ同士で話しながら、体を動かしてリフレッシュしましょう。

【内容】子育てワンポイント

レッスン、タッチケア&ママストレッチ

【日時】7月1日(火)午前10時30分~11時30分(要電話予約)

【場所】森のくまさん
【申し込み・問い合わせ】森のくまさん
☎ 02220(34)4105

●こんには赤ちゃんサロン

妊娠中、出産、育児のことについて、ゆつくり話してみませんか。

【内容】リフレッシュママ&ベビーマッサージ

【対象】市内在住の妊婦さん、乳児期のお子さんのいるお母さん、お父さん

【日時】7月8日(火)午前10時~11時30分(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター
【申し込み・問い合わせ】南方子育てサポートセンター
☎ 02220(58)5558

●よりそい・ほっと相談

妊娠や出産、育児について、助産師が相談に応じます。一人で悩まず、心配なこと、不安

なことを聞いてみませんか。

【日時】7月15日(火)午前10時~午後3時(要電話予約)

【場所】南方子育てサポートセンター
【申し込み・問い合わせ】こと

も家庭センター
☎ 02220(58)5557



性感染症検査、肝炎ウイルス検査などを受付

HI-V・クラミジア・梅毒抗体検査、肝炎(B型・C型)ウイルス検査、骨髄バンクの登録を受け付けます。

【日時】7月9日(水)午前10時~11時30分

【申込期限】実施日の2日前

【申し込み・問い合わせ】石巻

保健所登米支所(疾病対策班)
☎ 02220(22)6119

お酒やDVなどの相談に応じます

●アルコール・ギャンブル等依存症家族教室・個別相談

アルコールやギャンブルなどの問題を抱える人の家族を対象に、治療や回復の過程などについて学び合う教室を実施します。専門の相談員による個別相談も受け付けます。

【日時】7月2日(水)家族教室
午後1時30分~3時、個別相談 午後3時~4時30分

【申込期限】6月25日(水)

●女性のための出張相談

DVやモラハラ、離婚、虐待、パワハラ、セクハラ、家庭の問題、シングルマザーの子育てなどで悩む女性のための出張相談を開催します。

【日時】7月16日(水)午前10時30分~午後4時(1人約50分)

【申込期限】7月15日(火)午後3時

●共通事項

【場所】石巻保健所登米支所

【相談料】無料(要電話予約)

※いずれも託児不可

【申し込み・問い合わせ】石巻保健所登米支所(母子・障害班)
☎ 02220(22)6118

ぼくわたしむし歯ないんだよ

3歳6カ月健診でむし歯のなかったこどもたち(5月応募受付分)



柴崎 大燈くん(迫町江合) 鈴木 真乃ちゃん(迫町古樺) 千葉 元大くん(迫町永田) 千葉 匠翔くん(迫町西藤) 三上 結睦くん(迫町大網東) 渡邊 いろはちゃん(迫町平柳) 金田 愛結ちゃん(登米町峯畑) 伊東 扶昭くん(中田町仲町) 大浦 陽翔くん(中田町蓬原) 佐藤 かのんちゃん(中田町蓬原) 千葉 紬ちゃん(豊里町加々巻) 森高 慧くん(豊里町上町) 森高 蒼くん(豊里町上町) 小野寺 祐晴くん(南方町大門) 高橋 一輝ちゃん(南方町新高石)

情報場 Information

夜間納税相談窓口 (7月・8月分)

【日時】7月31日(木)
8月28日(木)
午後7時まで
【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎ 0220(22)2169

マイナンバーカード 申請サポート

マイナンバーカードの申請を検討している人は、ぜひ、ご利用ください。予約不要です。

【場所・日時】
① 市役所南方庁舎2階
7月2日(水)、16日(水)
午前9時30分～午後4時
② 迫公民館2階
7月9日(水)
午前9時30分～正午
③ 市役所中田庁舎1階
7月30日(水)
午前9時30分～正午

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(戸籍係)
☎ 0220(58)2118

催し

地域文化の魅力を発信 とめ伝承芸能まつり

子どもたちによる神楽や田植踊、鹿踊の他、市内の民俗芸能団体が出演。ゲストとして重要無形民俗文化財「湯元の田植踊」(仙台市)も披露されます。ぜひ鑑賞ください。



第1回とめ伝承芸能まつりの様子

【日時】6月29日(日)午前10時5分～午後2時30分
【場所】伝統芸能伝承館「森舞台」
【観覧料】無料(別途、森舞台の入館料200円がかかります)
【問い合わせ】教育委員会教育部文化財文化振興課
☎ 0220(34)2332

登米懐古館企画展 「ほれほれ日本画」

江戸時代から明治時代にかけての絵画作品を、鑑賞方法のコツや作品のポイントと一緒に紹介します。
【開催期間】7月5日(土)～9月7日(日)
【場所】登米懐古館
【入館料】大人400円、高校生300円、小中学生200円
【問い合わせ】登米懐古館
☎ 0220(52)3578

歴史博物館企画展「残された資料からみる昭和」

令和7年は、昭和時代の始まりから100年目、太平洋戦争終結から80年目の年。当時の公文書や学校資料などを通じて、激動の昭和初期を振り返る企画展を開催します。
【開催期間】7月12日(土)～9月28日(日)
【場所】歴史博物館
※入館料は無料
【問い合わせ】歴史博物館
☎ 0220(21)5411

視聴覚センター 夏休み映画観賞会

【日時】①7月22日(火)②7月24日(木)③7月29日(火)④8月7日(木)⑤8月18日(月)／午後1時開場
【上映作品】①すみっこぐらし

梅雨を彩る高森ブルー

「高森ブルー」をはじめ、約1万株の色鮮やかなアジサイが咲くチャチャワールドいしこしを会場に、期間中さまざまな催しを開催します。
【日時】7月5日(土)～13日(日)／午前9時30分～午後4時

募集

【場所】チャチャワールドいしこし
【入場料】無料
【問い合わせ】同実行委員会事務局(登米中央商工会石越町支所内)
☎ 0228(34)2064

市民バス停留所 広告掲載希望者を募集

市民バス停留所への広告掲載希望者を募集します。広告塔として活用ください。
【対象】事業所や事務所店舗などがある個人や法人
【掲載保留所】①登米市民病院

前(4枠)②佐沼高校北(3枠)③佐沼高校正門前上(2枠)④佐沼高校正門前下(2枠)⑤登米総合産業高校前(5枠)⑥若草園(1枠)
【サイズ】A1版以内
【掲載期間】令和8年3月まで
【掲載料】1枠月額5千円
【募集期間】随時
【申込方法】郵送または持参
※申込用紙はまちづくり推進部市民協働課で配布するほか、市公式ホームページからもダウンロードできます
※郵送の場合は、封筒の表に「バス停留所広告掲載申込」と記載してください
※広告の制作、設置、撤去費用は広告主負担です
【申し込み・問い合わせ】まち

普通救命講習会 受講者を募集

【日時】7月20日(日)午前9時～正午
【場所】消防防災センター
【内容】心肺蘇生法、AED使用方法、止血法など
【受講料】無料
【募集人数】30人(申込先着順、中学生以上)
【申込期間】7月1日(火)～13日(日)
※再講習を希望する人も併せて募集します
【申し込み・問い合わせ】消防署(救急係)
☎ 0220(22)2119

づくり推進部市民協働課(地域交通・交流係)
〒987-0511 迫町佐沼字中江2丁目6-1
☎ 0220(22)2173



ホームページの市民バス停留所への広告掲載募集

市家庭バレーボール大会 参加者を募集

参加者同士で交流をしながらバレーボールを楽しみませんか。
【日時】8月3日(日)午前8時45分開会
【場所】エスビー食品とよま蔵ジヤム(登米総合体育館)
【申込期限】7月11日(金)
【参加費】1チーム3千円
【問い合わせ】登米市スポーツ推進委員会事務局
☎ 0220(34)2698



国家公務員試験採用情報NAVI

国家公務員 税務職員を募集

国の財政を支える税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか。

住宅入居者を募集	
募集する住宅	
市営住宅	迫西大綱住宅B-3号(H26) (迫町佐沼字大綱199番地1) ▶募集戸数=1戸(3LDK) 家賃月額=2万7100円～5万3300円 駐車場利用は1台のみ(別途2千円)
	迫西大綱第二住宅9号(H28) (迫町佐沼字大綱407番地6) ▶募集戸数=1戸(2DK) 家賃月額=1万5600円～3万6000円 駐車場利用は1台のみ(別途2千円)
	石越西門住宅B-1号(H16) (石越町北郷字西門38番地1) ▶募集戸数=1戸(長屋・3DK) 家賃月額=1万7500円～3万4400円 駐車場利用は1台のみ(別途2千円)

【入居資格】住宅に困っている世帯
※市営住宅は低所得世帯であることなどの入居要件があります
※詳細は住宅都市整備課または各総合支所市民課備え付けの募集要項を確認ください
【申込期限】7月2日(水)※期限厳守・郵送不可
【申し込み】各総合支所市民課、住宅都市整備課
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅係)
☎ 0220(34)2316

DAIYU HOME CENTER 登米中田店
レジャー用品各種入荷しました!

店内にて100円ショップ好評営業中!
Watts with

税抜3,000円以上お買上げで毎月8のつく日 毎週土曜日
5倍ポイント

ダイユーエイト 登米中田店案内図 広告
ウジエスーパーさん、マツモトキヨシさん、JAみやぎさん、中田総合体育館、登米市立登米小学校
ヨークタウン内ダイユーエイト 登米中田店
宮城県登米市中田町石森字駒率400
TEL 0220-23-9433
営業時間 あさ8時～よる8時まで

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・消防設備工事・点検
有限会社 五島電機
登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて・・・クマネンドリームガス 広告
熊谷燃料住設株式会社
災害時安定供給施設
なごみの家きらり、コインランドリー清潔空間、コインランドリーじゃぼん玉、備前オウニング、燻ケアサービス(燻)

水の里ホール・Abebisou (登米祝祭劇場) 7月のイベント情報

日程	内容	問い合わせ
6/28(土)～7/31(日)	●野家一行似顔絵展 NIDEPPEGA6 【会場】1階通路 【観覧料】無料 ※最終日は午後3時まで	水の里ホール・Abebisou ☎ 0220(22)0111
7/2(水)	●三遊亭遊馬の第9回登米もんじゅ寄席 【開演】午後6時30分 【会場】小ホール 【入場料】1500円(中学生以下1000円)	水の里ホール・Abebisou ☎ 0220(22)0111
7/6(日)	●とめ・くりはらマンドリンクラブ 第25回記念定期演奏会 【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】500円(小学生以下無料)	とめ・くりはらマンドリンクラブ ☎ 090(7521)7902
7/13(日)	●第68回宮城県吹奏楽コンクール予選 登米・本吉地区大会 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】700円	佐沼高校 ☎ 0220(22)2022
7/19(土)～7/21(祝)	●第52回宮城書道研究会・書道展 【時間】午前9時30分～午後6時 ※最終日は午後3時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料	宮城書道研究会 ☎ 090(1371)1794
7/21(祝)	●Il meraviglioso mondo delle canzoni ～愛すべき歌の世界～「私のオペリア」 【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】2500円	Voce Eterna(千葉) ☎ 090(1069)3586
7/26(土)	●安田智彦グループ サマージャズコンサート 【開演】正午 【会場】小ホール 【入場料】未定	安田ミュージックオフィス ☎ 022(266)0708
7/27(日)	●プロレスリングDEWA タッグトーナメント2025 【開演】午後1時 【会場】小ホール 【入場料】無料	プロレスリングDEWA ☎ 090(2020)0894

※休館日：7日、14日、22日、28日
※入場料は前売り価格です
※文化・教育関連のイベントを中心に掲載しています

す。令和6年12月2日以降、被保険者証は発行されなくなり、また、国保の人で、マイナ保険証の利用登録をしている人には「資格情報のお知らせ」、登録していない人には「資格確認書」、後期高齢の人には「マイナ保険証の有無に関わらず、全ての人へ「資格確認書」を7月下旬に郵送します。マイナ保険証の利用登録をしていない場合は「資格確認書」を交付しますので、これまでの被保険者証と同様に、引き続き一定の窓口負担で医療を受けることができます。

【問い合わせ】市民生活部 国民年金課(保険給付係・年金医療係) ☎ 0220(58)2166

就職活動を支援 市就職ガイダンス開催

市内参加企業による会社概要説明とハローワークによる職業相談を実施し、就職希望者の就職活動を支援します。

【日時】7月1日(火)▼第一部 午前10時～正午▼第二部 午後2時～4時

【場所】エスビー食品とよま蔵



昨年の就職ガイダンスの様子

【問い合わせ】市民生活部 国民年金課(保険給付係・年金医療係) ☎ 0220(58)2166

【対象者】▼高校生、短大生、高専生、大学生、大学院生、専修学校生▼一般求職者▼UIJ ターン就職希望者▼学生の保護者

【入場料】無料

※詳細は、市公式ホームページをご覧ください

【問い合わせ】産業経済部 地域ビジネス支援課(企業振興係) ☎ 0220(34)2706



市公式ホームページ(就職ガイダンス)

とめ地域活性化商品券の使用期限が迫っています

2月から3月にかけて全世帯へ送付した「とめ地域活性化商品券」の使用期限は、6月30日(月)までです。期限までに忘れず使用してください。また、不在などにより受け取りができなかった世帯の商品券は、地域ビジネス支援課で保管しています。必ず事前に連絡の上、来庁ください。

【受取期限】6月30日(月)

※世帯主以外の人でも受け取り可能です

【受取時間】平日(午前8時30分～午後5時15分)

【受取場所】産業経済部 地域ビジネス支援課

【問い合わせ】産業経済部 地域ビジネス支援課(地域ビジネス支援係) ☎ 0220(34)2706

進学・進級を支援 市奨学金貸付制度

市は、令和8年4月以降に進学・進級する希望者に、奨学金を貸し付けます。

市育英資金・浅野兄妹奨学資金貸付

【校種】国内の高等学校、高等専門学校、専修学校(高等課程および専門課程に限る)、短期大学、大学(大学院を除く)

【貸付月額】▼高等学校/自宅通学 1万円以内、自宅通学以外 3万円以内▼高等専門学校/専修学校、短期大学、大学/自宅通学 4万円以内、自宅通学以外 5万円以内

【貸付期間】正規の修業期間内

【応募資格】▼市内に在住(過去に在住も含む)し、生計の基礎が市内にあり、心身ともに健康な人▼最終学年の直近の成績が学年評定3.5以上、または成績順位が上位50%以内の人▼経済的理由により修学が困難な人

【連帯保証人】1人

【上杉奨学金貸付】

【校種】大学、正看護師の資格が取得できる学校

【貸付年額】50万円以内

【貸付期間】▼医学部、獣医学部など 6年以内▼それ以外 4年以内

【応募資格】市内に在住(過去に在住も含む)し、生計の基礎が市内にあり、学資の支払いが困難な人

【連帯保証人】1人

【共通事項】

【募集人数】予算の範囲内

【申込期間】7月1日(火)～9月5日(金)

※重複応募はできません

【採用方法】奨学生選考委員会で審査し、教育委員会決定

※提出書類や奨学金の併用など、詳細は市公式ホームページを確認するか、問い合わせください

【申し込み・問い合わせ】教育委員会 教育部 教育総務課(総務係) ☎ 0220(34)2670



市公式ホームページ(奨学貸付予約奨学生募集)

経理の知識・技能を取得 受講生を募集

【訓練基礎科】

【訓練内容】簿記会計知識の習得とパソコンを活用した基礎的な事務処理技能の習得

【対象者】再就職を希望する離職者

【募集人数】15人

ねんきんだより

年金相談・手続きは 事前予約を

年金相談や年金請求手続きは、待ち時間の少ない「予約相談」をご利用ください。

【予約相談受付】全国共通予約専用受付電話 ☎ 0570(05)4890

※予約相談希望日の1カ月前から前日まで受け付けています

【訓練期間】8月29日(金)～11月28日(金)

【場所】J.M.T.C 佐沼教室(追町 佐沼字中江1丁目9-1)

【費用】テキスト代など約1万3千円(受講料無料)

【申込方法】ハローワークに相談の上、入学願書を提出してください

【申込期間】7月9日(水)～8月8日(金)

【面接選考】8月18日(月)

【選考場所】県登米合同庁舎

【問い合わせ】石巻高等技術専門校



石巻高等技術専門学校(委託訓練)ホームページ

お知らせ

国保保険証・後期高齢者保険証の更新のお知らせ

「国民健康保険被保険者証」と「後期高齢者医療被保険者証」の有効期限は7月31日まで

<p>人と環境への新しい優しさを目指して お気軽に相談下さい</p> <p>株式会社 清建 環境プロバイダ</p> <p>本社/〒987-0511 宮城県登米市追町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営)/〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 広告 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214</p> <p>南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
<p>有限会社 清建物流</p> <p>TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535</p> <p>本社/〒987-0512 宮城県登米市追町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城</p> <p>TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495</p> <p>〒987-0511 宮城県登米市追町佐沼字下田中53番地8</p>
<p>厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所</p> <p>有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所</p> <p>すずらん保育園</p> <p>TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728</p> <p>〒987-0511 宮城県登米市追町佐沼字中江2丁目21(中江ビル) [すずらん保育園] TEL.0220-23-8688</p>	

登米市は自主財源を確保するため、広報とめにて有料広告を掲載しています。

一日一組限定の特別な空間

萩 セレモニーホール

株式会社 市民葬祭 誠香社

24時間受付

0220-34-4856(代表)

7月の納税	
固定資産税	2期
国民健康保険税	2期
介護保険料	2期
後期高齢者保険料	1期
忘れずに納めましょう 納税は便利な口座振替で	
納期限 / 7月31日(木)	

登米市の人口・世帯数
(令和7年5月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			(前月比)
		男	女	計	
迫	7,770	9,205	9,610	18,815	(▲18)
登米	1,725	2,014	2,198	4,212	(▲7)
東和	2,171	2,592	2,624	5,216	(▲15)
中田	5,292	7,169	7,384	14,553	(▲14)
豊里	2,150	2,894	2,969	5,863	(▲15)
米山	2,778	3,928	3,985	7,913	(▲11)
石越	1,460	2,046	2,026	4,072	(▲11)
南方	2,714	3,797	3,954	7,751	(▲4)
津山	1,096	1,300	1,448	2,748	(▲6)
合計	27,156	34,945	36,198	71,143	(▲101)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況
(令和7年5月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R7	R6	増減数
人身事故発生件数	19件	29件	▲10件
死者数	0人	1人	▲1人
負傷者数	25人	34人	▲9人
物損事故発生件数	519件	503件	16件

※R7年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ
「子どもの交通事故に注意！」
子どもの交通事故が多くなる時期です。学校周辺の通学路などでは、特に安全な速度で運転しましょう。

5月の災害件数

	火災	救急	救助
令和7年累計	0件	287件	1件
(18件)	(1,613件)	(13件)	
前年同月	4件	286件	3件

水遊びの事故は、保護者が目を離したちよつとした際に発生します。子どもが水辺で遊ぶときは、目を離さないようにしましょう。

ハローワークはさま発行求人情報
ハローワークははさまで発行している求人情報を掲載掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時まで

社会福祉協議会
生活相談のお知らせ

生活に関する不安や悩み、家庭の問題や近隣トラブルなど、困りごとを相談ください。

【日時】7月3日(木)午前10時



法人ズム
NPOホーム
ウィエイページ

生活や仕事などの悩み相談に応じます

【日時】①7月8日(火)②22日(火) / 午前10時～午後4時

【場所】①米山公民館②南方公民館

【相談料】無料

【問い合わせ】そ・えーる登米 ☎ 0220(23)8610

福島第一原発事故 損害賠償の個別相談会

【対象】県内の法人・個人事業者

【開催日・会場】①7月29日(火) 県大崎合同庁舎②8月19日(火) 県石巻合同庁舎③8月26日(火) 県気仙沼合同庁舎

【時間】午後1時30分～3時30分(午後1時から受付)

【定員】各会場4～6人

※先着順となります

【申込期限】開催日の1週間前までに電話予約

※詳しくは、県公式ホームページをご覧ください

B型肝炎訴訟 弁護士無料電話相談会

【対象】B型肝炎患者またはその家族(患者が亡くなっている場合は相続人)

【日時】7月26日(土)午前10時～午後6時

【相談料】無料

【相談受付番号】☎ 022(265)2217

☎ 022(265)2218

【問い合わせ】B型肝炎被害対策東北弁護士事務所(小野寺友宏法律事務所内)

☎ 0120(76)0152

寄付

ご寄付いただき、ありがとうございます。(4月受納順)

- こくみん共済coop宮城 推進本部様 / 横断旗200本
- 登米市事務機事務用品販売 組合様 / A4カラーソフトクリアーケース440個
- 野家一行様 / シティプロ モーションイラスト10作品目
- 宮城豊里倉庫株式会社様 / エアコン一式

※市への寄付については、市公式ホームページにも掲載しています

【問い合わせ】総務部総務課(財産係)

☎ 0220(22)2091

午後2時

【場所】石巻保健所登米支所

【申込期限】7月7日(月)

※詳細はホームページをご覧ください

【申し込み・問い合わせ】NPO法人ウィメンズアイ ☎ 080(9256)0035

11時30分

【場所】①豊里高齢者趣味の交流館②石越福祉センター③南方総合支所

【相談料】無料

【問い合わせ】登米市社会福祉協議会 ☎ 0220(21)6310

借金に関する無料法律相談

【日時】7月25日(金)午後1時～3時50分(要電話予約)

【場所】とめ市民活動プラザ

【申し込み・問い合わせ】宮城県原子力安全対策課 ☎ 022(211)2340

女性と女の子の相談窓口

家族や友達、仕事や生活のことなど、安心できる場で話してみませんか。女性相談員が対応します。

【日時】7月8日(火)午前10時

結婚希望者を支援
みやマリー出張登録会

結婚を希望する独身男女を支援するため、AIを使ったマッチングサービスを導入しています。出張登録会を開催しますのでご参加ください。

【開催日】7月26日(土)

【場所】迫公民館

【申込期限】7月24日(木)

宮城障害者職業能力開発校オープンキャンパス

施設の概要説明や見学、訓練体験のほか、個別相談にも応じます。ぜひ参加ください。

【対象者】身体・知的・精神障害、難病を持つ人や、その親族および関係者

【開催日】7月19日(土)

【場所】宮城障害者職業能力開発校(仙台市)

【申込方法】電話、ファクシミリ、メールで申し込みください ※詳しくは、県ホームページをご覧ください

登米総合産業高等学校 同窓会総会のお知らせ

同窓生(卒業生)はぜひご参加ください。なお、今年は学校創立10周年の記念行事を10月に実施します。

【日時】7月19日(土)午前10時30分(午前10時より受付)

【場所】登米総合産業高等学校 総合産業教室1

【申し込み】当日、直接会場まで来場ください

【問い合わせ】同窓会事務局 ☎ 0220(34)4666

相談

障がい者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、職業生活上の問題や悩みの相談に応じます。

【日時】7月22日(火)①午前9時30分②午前11時③午後1時30分④午後3時(要電話予約)

【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

【相談料】無料

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【申し込み・問い合わせ】障害者就業・生活支援センター「ゆい」 ☎ 0220(21)1011

担当】柳瀧勝一(司法書士)

【相談申し込み】☎ 0220(58)2117

【相談料】無料(要電話予約)

【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)

☎ 0220(58)2118

農地利用状況調査にご協力ください

耕作放棄地や不作付け地などの遊休農地は、病害虫や有害鳥獣の発生原因になるなど、周辺環境に悪影響を及ぼす恐れがあります。遊休農地の発生防止・解消や実態を把握し、農地の違反転用を防いで有効に利用するため、市内全域で農地利用状況調査(農地パトロール)を実施します。

調査の際は、農地に立ち入り、状況写真を撮影する場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

【期間】7月中旬～9月中旬

【調査員】農地利用最適化推進委員、農地利用状況調査員

【問い合わせ】農業委員会事務局(農地管理係) ☎ 0220(34)2317

みやマリー！

ホームページから予約および入会申し込みをしてください

【登録料】1万1千円(2年間有効・20歳代は半額)

※必要書類など、詳細はホームページをご覧ください

【問い合わせ】みやぎ結婚支援センター「みやマリー！」 ☎ 022(797)3083

宮城障害者職業能力開発校オープンキャンパス

施設の概要説明や見学、訓練体験のほか、個別相談にも応じます。ぜひ参加ください。

【対象者】身体・知的・精神障害、難病を持つ人や、その親族および関係者

【開催日】7月19日(土)

【場所】宮城障害者職業能力開発校(仙台市)

【申込方法】電話、ファクシミリ、メールで申し込みください ※詳しくは、県ホームページをご覧ください

不正大麻・けし 発見したら連絡を

大麻や一部のけしは、法律で栽培が禁止されています。けしはガーデニングや切り花用の植物として人気がありますが、栽培禁止のけしには園芸用のものと外観が似ている品種があるため、注意が必要です。

不正大麻やけしは犯罪に利用されることがあります。不正栽培、または自生している大麻けしを発見したときは、保健所や警察署まで連絡してください。

【問い合わせ】石巻保健所登米支所(食品薬事班) ☎ 0220(22)6120

障がい者の自立に向けて「つ」と相談を開設

障がい者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、職業生活上の問題や悩みの相談に応じます。

【日時】7月22日(火)①午前9時30分②午前11時③午後1時30分④午後3時(要電話予約)

【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

【相談料】無料

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【申し込み・問い合わせ】障害者就業・生活支援センター「ゆい」 ☎ 0220(21)1011

「申し込み」みやマリー！公式ホームページから予約および入会申し込みをしてください

【登録料】1万1千円(2年間有効・20歳代は半額)

※必要書類など、詳細はホームページをご覧ください

【問い合わせ】みやぎ結婚支援センター「みやマリー！」 ☎ 022(797)3083

「問い合わせ」宮城障害者職業能力開発校

施設の概要説明や見学、訓練体験のほか、個別相談にも応じます。ぜひ参加ください。

【対象者】身体・知的・精神障害、難病を持つ人や、その親族および関係者

【開催日】7月19日(土)

【場所】宮城障害者職業能力開発校(仙台市)

【申込方法】電話、ファクシミリ、メールで申し込みください ※詳しくは、県ホームページをご覧ください

「問い合わせ」宮城障害者職業能力開発校

施設の概要説明や見学、訓練体験のほか、個別相談にも応じます。ぜひ参加ください。

【対象者】身体・知的・精神障害、難病を持つ人や、その親族および関係者

【開催日】7月19日(土)

【場所】宮城障害者職業能力開発校(仙台市)

【申込方法】電話、ファクシミリ、メールで申し込みください ※詳しくは、県ホームページをご覧ください

「申し込み」みやマリー！公式ホームページから予約および入会申し込みをしてください

【登録料】1万1千円(2年間有効・20歳代は半額)

※必要書類など、詳細はホームページをご覧ください

【問い合わせ】みやぎ結婚支援センター「みやマリー！」 ☎ 022(797)3083

「問い合わせ」みやぎ結婚支援センター「みやマリー！」

ホームページから予約および入会申し込みをしてください

【登録料】1万1千円(2年間有効・20歳代は半額)

※必要書類など、詳細はホームページをご覧ください

【問い合わせ】みやぎ結婚支援センター「みやマリー！」 ☎ 022(797)3083

ときめき人

Tokimeki bito



自分のペースで 続けて5年 水かぶり描き 河北賞受賞

中田町・籠壇

石川 典子さん

いしかわ のりこ
1944年生まれ

Profile

東和町米川出身。元中学校国語教諭で、退職後は歌やハーモニカ演奏にも挑戦してきた。絵画教室には今も参加しており、仲間と一緒に好きなことに没頭できる喜びを感じている。



第86回河北美術展(洋画の部)河北賞受賞作「火伏せの神々、現る」

「受賞の連絡を受けた時、『信じられない!』と驚いたものの、電話を切った途端には飛び上がって喜んだのよ」と笑顔を見せた。石川さんは5月2日から8日まで仙台市で開催された「第86回河北美術展」において、応募があった616点の中から、洋画の部最高賞の「河北賞」を受賞した。

油絵を始めたのは5年前。絵画教室に入会していた孫が部活動で参加できなくなり、代わりに自分が描いてみようと思い始めたことがきっかけ。「退職後は新しいことに挑戦したいと思っていたので、チャンスに飛び乗った感じ」と振り返る。

普段は家事の合間に少しずつ自宅で描いているため、葉っぱ1枚だけ描いて家事に戻ることもあり、一つの作品を完成させるまでには時間がかか

るという。作品の題材は、自分の心に強く響いたものを選ぶことが多い。今回描いた「火伏せの神々、現る」は、子どもの頃から見てきた伝統行事「米川の水かぶり」の神聖さを多くの人に知ってもらいたいという思いから生まれた。行事当日、現場の空気を感じて光景を目に焼き付け、行事の後にも何度もお寺に行き、門の細かい部分までこだわった。人物の手や水の動きは、夫と孫の協力のもと、自宅の庭で実際に水をかける動作をしてもらい納得するまで絵の具を重ねた。その結果、力強さ、思い切りの良さが審査員から評価された。

「絵を描くのは好きなことだから、気の向くままにゆっくりと同じペースで続けていきたい」と石川さんは穏やかな笑顔でキャンバスに向かう。

編集後記

▼広報コンクールの表彰式で埼玉県北本市へ。入選で第2席となり、多くの人から声をかけていただきました。取材に協力してくれた皆さんにも喜んでもらえて感無量。これからも、より良い広報紙を目指して頑張ります。係長の私がやる気を出すほど、係員が大変になるんですけどね。(高橋)

▼先日、妹の結婚式があり、自前のカメラを携え出席。「いい写真撮るぞ〜」と意気込むも、参加者ゆえ身動きが取れず、慣れない場所にカメラの設定も一苦労…。いい写真はプロにお任せして、お兄ちゃんはその前後にオフショットを撮るのが精一杯でした。(添田)

▼ときめき人の石川さんは、中学時代の国語の先生。当時と変わらない穏やかな笑顔と優しい話し方で、新しいことに挑戦する楽しさを教えてもらいました。家族みんなで石川さんの活動を応援していて、今回の受賞を自分のことのように話してくれた旦那様の笑顔も印象的でした。(森田)



登米市公式ホームページ
<https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、市政に関する情報などを配信)
<https://plus.sugumail.com/usr/tome/home>



登米市公式 LINE
(市政、イベント情報などを配信)
<https://line.me/R/ti/p/%40972tqqam>

